

国内での国際交流プログラム

イングリッシュキャンプ (春・夏・冬)

春に一年生を対象に、夏と冬に全学年の生徒を対象にイングリッシュキャンプを行っています。

夏のイングリッシュキャンプでは、アメリカのハーバード大学の学生が直接英語のレッスンをしてくれます。様々なアクティビティーを通じて英語力強化を図ります。また、パネルディスカッションをして、ハーバード生の生活や学習について学んだり、ハーバード生を京都へ連れ出し、観光案内を英語で行います。最後には、それぞれの生徒がプレゼンテーションを行います。

冬には、MIT 出身の講師を招き、英語のネイティブ脳を育てようとして、キャンプを行います。このキャンプでは、生の英語を聞いて、それを実際に言えるようになるまで練習して発表したり、自分のオリジナルストーリーを作成し、発表したり、TED Talk のように、自分の想いを英語で発表するなど、自分の想いや考えを英語で発信していく機会を多く取り入れています。生徒は、悩みながらも一生懸命自分の言いたいことを英語で伝えようと試行錯誤しながら取り組みます。キャンプの最後には、「英語で英語を考えることができた」とネイティブ脳を実際に体験することができたようでした。

(English Camp 夏の写真)



(English Camp 冬の写真)

